



# 「医療専攻」便り

新潟県立三条東高等学校 Vol. 1 (令和5年6月6日)

## ●医療専攻開講式 4月22日(木)16:10~17:05

医療従事者をめざす「医療専攻」選択者、第8期生28名の開講式が行われました。

### ◇川上校長先生より

医療専攻が設置された目的や、学ぶにあたっての心構えなどについてお話いただきました。生徒は真剣に話を聞き、決意を新たにしている様子でした。



### ◇医療専攻を選択した生徒1人1人から

医療専攻を選択した理由、将来の目標、医療専攻で何を学びたいかなど決意を公表してもらいました。堂々と自分の夢を語る姿を頼もしく感じました。1年間の頑張りに大いに期待します。

#### 《生徒の決意表明 抜粋》

「看護師になりたいくて、東高校で医療について他の人よりも先に学ぶことができると知り、入学しました。医療専攻では、チーム医療の連携を知りたいと思いました。夢を実現させるために一生懸命頑張ります。」

「将来は、臨床検査技師として医療の場に貢献したいと思っています。医療専攻では、体験や講演を通して、様々な分野の知識を学び、幅広く活躍できる医療従事者をめざしたいです。また、自分の進路について深く知り、考えることで、将来に繋げていきたいです。」

「まだ卒業後の進路や、将来の職業は迷っていますが夢の実現に少しでも役立つことができるならと思い医療専攻を選択しました。今のところ医療について知っていることはほとんどないので、医療の役割や仕組みなどから学んでいきたいです。そして、医療の現場における課題なども知ることで将来そのような課題に対処できる力を身につけていきたいです。」

「私は医療に携わる仕事がしたいと思ったので、医療専攻に入りました。今は、看護に興味があるので看護師の勉強をする前の心構えができるこの貴重な時間に、より多くの知識を学びたいです。将来は、患者さんが困ったときに助けられ、正しい判断で患者さんのケアや治療ができる看護師になりたいです。」

## ●医療専攻学習会① 5月25日(木)16:10~17:05

1回目の学習会では図書館で書籍や新聞ダイジェストなどを調べ、探究テーマとグループ決めを行いました。



#### 今回の学習会で決めた探究テーマ(仮)

- 1班 死について(脳死、安楽死と尊厳死)
- 2班 医療従事者の人材不足について
- 3班 現在の従事者の労働環境とその改善策
- 4班 未来で活用されるAI・リモート医療
- 5班 難病と薬について
- 6班 看護(小児看護と赤ちゃん)について
- 7班 地域医療の格差について



#### 《活動後の感想 抜粋》

「タブレットだけでなく本や雑誌を活用して様々なテーマや自分が知らなかったことを知ることができ、考えることができたことがよかった。チームの人と協力しながらより良いものを作れるように努力していきたいと思った。」

「早めにリーダー、活動目標が決定できて良かった。現場の人々の労働環境が改善されれば、医療従事者の不足にも歯止めがかかるだろうし、自分が将来の働く場所の具体的な労働環境を知るの大切だと思うので、しっかり取り組みたい。」

「自分が学びたいと思えることが見つかったことが嬉しかったです。病院見学や講演会などで自分から質問をして、グループで納得できるような学びを得られるようにしたいです。」

「テーマを決める際に現在の医療の課題などを参考にしようと思ったが、たくさんありどれも簡単には解決できないものだったのでテーマを2つに絞るのは難しかった。決まったテーマ(医療従事者の人材不足)について深く調べていきたいと思った。」